

PROMIS移民研究プロジェクト「『モノ』のエスノグラフィー：アート、伝承文学、エコロジーにおけるポスト・ポストヒューマニズムの探求」（研究代表：小林瑠音）主催

シンポジウム

# 身体のエスノグラフィー

身体は人間にとってもっとも（文字通り）身近な「モノ」であると同時に、人間がそこで「モノ」に出会い同一化できる場でもある。その身体の現在は、いまだのように検証されうるのか。スポーツ社会学、歴史学、ヒップホップ研究、文化翻訳論の各分野で博士号を取得したばかりのフレッシュなラインナップをゲストに迎え、本年度プロジェクトを締めくくる刺激的な議論を展開する。

## パネル1 変成し、抗う身体 15:00~16:20

竹崎一真（明治大学）

「個人差があります」—不確実性を取り戻すボディビル実践

高原太一（成城大学）

前へ逃げる—民衆運動の身体と砂川闘争

チェア／ディスカッサント 小笠原博毅（神戸大学）

2022年

3月30日

15時~18時

## パネル2 踊り、翻案される身体 16:30~17:50

黄柏瀧（神戸大学）

ヒップホップ拡散の力学：東アジアにおけるストリート・ダンスの身体

余玟欣（神戸大学）

『シャーロック・ホームズ』における変装のバリエーション

チェア／ディスカッサント 山本敦久（成城大学）

神戸大学

国際文化学研究所

鶴甲第1キャンパス

E411教室

## パネリスト / ディスカッサント

**竹崎一真** 明治大学情報コミュニケーション学部助教（内定）

博士論文「戦後日本における身体美文化に関する系譜学的研究—美容体操

／ボディビルブームを通じた主体化に着目して」（筑波大学、2022年）

**高原太一** 成城大学グローバル研究センター研究員（内定）

博士論文「米軍立川基地拡張反対運動の再検討

—『流血の砂川』から多面体の歴史像へ」（東京外国語大学、2022年）

**黄柏瀧** 神戸大学PROMIS学術研究員（内定）

博士論文'Diffusion of Hip Hop: A Critical Reappraisal of

'Call and Response' in East Asian Street Dance Culture'

（神戸大学、2022年）

**余玟欣** 神戸大学PROMIS学術研究員（内定）

博士論文「日中における『シャーロック・ホームズ』

の受容」（神戸大学、2022年）

**山本敦久** 成城大学社会イノベーション学部教授

『ポスト・スポーツの時代』（岩波書店、2020年）

**小笠原博毅** 神戸大学国際文化学研究所教授

『真実を語れ、そのまったき複雑性において

—スチュアート・ホルの思考』（新泉社、2019年）

参加無料

対面／オンライン併用

ハイブリッド形式で

行います

●参加申し込みはこちら  
[bit.ly/promis20220330](https://bit.ly/promis20220330)

●問い合わせ先

神戸大学国際文化学研究所推進センター  
(PROMIS)

[gicls-promis@  
research.kobe-u.ac.jp](mailto:gicls-promis@research.kobe-u.ac.jp)